

KARATE KID'S JAPAN 大会規約

キッズクラス/マスターズ/中学生男子・女子/高校生～一般女性の部まで

試合ルール (安全の為 防具着用)

勝 敗・ 「一本技」又は、「技有り 5ポイント」で合わせ一本勝ち・技有りの多い選手の勝ち・判定での「優勢勝ち」。

(下記判定は、選手の安全を考慮し、的確な打撃で急所ポイントを攻撃した場合は「技有り」判定します)

一本勝ち・ 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴りを瞬時に決め、倒れたり場合、相手選手の戦意喪失・試合続行不可能と主審及び監査役が判断した場合は「一本勝ち」とする。

技 有 り・ 反則箇所を除く部分への突き・蹴りが適格な打撃の場合「技有り」とする。「足掛けなど」で相手を倒し、下段突き蹴り(極み)を決めた時は「技有り」とする。下段廻し蹴りで足を引きずった時、一方的に攻められた試合の場合、主審の判断により「技有り」とする。

判 定・ 技有りポイント同数の場合は、旗判定で決定する。主審1名・副審2名とし、2名以上の判定を有効とする。

延 長・ 判定で2名以上の支持が得られない場合は引き分けとし延長戦を行う。延長での勝敗は、一本又は、技有り1ポイント先取勝ちとする。延長戦は一回までとする。
・ 延長に於いても勝敗が決定しない場合は、マストシステムによる旗判定とする。

有 効 技・ 突き(上段/中段突き・順突き・追い突き・裏拳・手刀等)
・ 蹴り(前蹴り・廻し蹴り・横蹴り・三日月蹴り・後廻し蹴り・下段廻し蹴り・膝蹴り等)

反 則・ 反則攻撃部分(後頭部・上頭部・顎・首・耳・金的・関節)への攻撃
・ 関節技・締め技・背後からの攻撃・倒れた相手への攻撃・金的攻撃・打撃手刀貫手による首への攻撃・故意の投げ技・故意に場外に逃げた場合(試合の流れで場外に出た場合はこれにあたらぬ)押し・タックル・胴廻し蹴り・上頭部への踵落としなどの他審判が特に反則とみなしたとき。

減 点・ 反則は悪質なものを除き注意が与えられる。注意を2回以上受けた場合・悪質な反則を行った場合・何度も場外に逃げた場合・主審の判断により特に悪質な試合態度と見なされた場合は減点1となり、減点2で失格となる。

防 具・ スーパーセーフ面/胴/パンチンググラブは、主催者用意
・ 「スネ背足サポーター/軍手・手袋又はインナーグラブは、個人で用意、ファウルカップは男子のみ個人で用意」

試合時間・ 幼児から小学6年生及びマスターズ・1分30秒/中学生以上一般女子までは2分・延長戦1分)

失 格

- * 試合中、審判の指示に従わないとき。
- * 出場時刻に遅れたとき。
- * 粗暴で悪質な試合態度や、相手選手・審判等に暴言中傷があったとき。
- * 反則・注意を重ね、減点2となったとき。
- * 試合を理由なく放棄したとき。
- * 大会主治医の診断を受け、その結果試合続行不可能と診断されたとき。
- * 試合中、本人(家族等)に関する不慮の事故等が発生したとき。
- * 会場内で騒いだり、走り回ったり、大声で話し試合を中断させたとき・
- * スポーツ安全保険に、未加入で大会参加が発覚したとき。